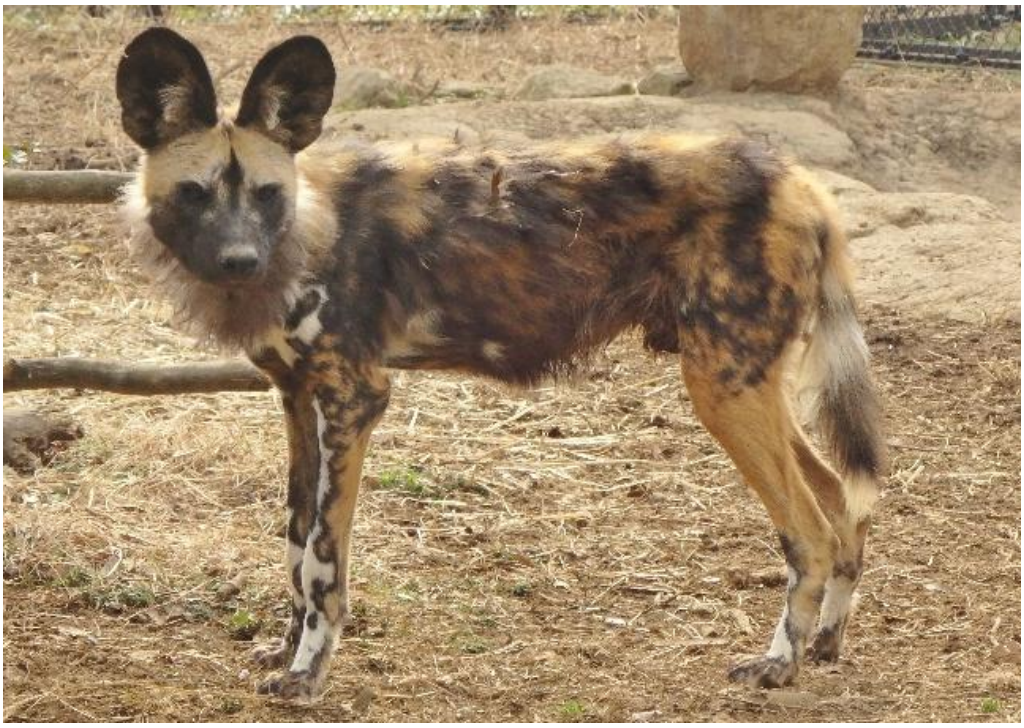
記　者　発　表　資　料

令和８年 11 月 26 日
（公財）横浜市緑の協会
よ こ は ま 動 物 園

よこはま動物園ズーラシア
リカオンの「トミー」が死亡しました



よこはま動物園で飼育していたリカオン「トミー」が死亡しましたので、お知らせします。

○リカオン「トミー」

（１） 性　　別　　オス
（２） 出 生 日　　平成 28 年 10 月 20 日（10 歳）
（３） 死 亡 日　　令和８年 11 月 15 日（日）
（４） 経過

今年の７月中旬頃より水様性の下痢や肝数値の上昇を認め、検査や投薬治療を実施しておりましたが、症状の改善が見られませんでした。食欲不振・体重減少が進行し、11月15日の朝死亡しました。

（５） 死因

解剖の結果、肝臓の変性や膵臓の結節性病変などを認めました。詳細は今後病理組織検査により調査する予定です。

よこはま動物園 ズーラシア

公益財団法人 横浜市緑の協会 Yokohama Greenery Foundation

指定管理者：（公財）横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度 Y-SDGs -supreme-

お問合せ先
よこはま動物園　　副園長　長倉　℡045-959-1298

【参考資料】

■　トミーのプロフィール

平成 28 年 10 月 20 日、よこはま動物園にて生まれ、当園で自然哺育にて成育した初めてのリカオンでした。幼いころはオス３頭、メス３頭の６頭きょうだいと父親「ゴウ」、母親「シー」の８頭の群れですごしていましが、ここ数年は兄弟の「トシ」とともにすごしていました。トミーの方がトシよりも優位な関係性で、展示場へ出る時などトミーが先に、後をトシが追うような２頭でした。同じ寝床の中で重なり合うようにして寝る、仲の良い姿が印象的でした。

■　リカオンについて

和　　名	リカオン
英　　名	African wild dog
学　　名	*Lycaon pictus*
分　　類	食肉目 イヌ科
分　　布	サハラ砂漠以南のアフリカの草原やサバンナ
生　　態	複数のオス・複数のメスと子どもたちで構成される「パック」と呼ばれる 10 頭前後の群れで暮らしています。狩りは群れの仲間と協力して行い、時速 50km くらいのスピードで獲物を追い仕留めます。狩りの成功率は他の肉食動物に比べて高く、別名「アフリカの狩猟犬」とも呼ばれます。体の大きさも、オスとメスとは性差がなく、パックのリーダーをメスが務めることもあれば、狩りも子育ても雄雌共同で行います。
国際自然保護連合（ＩＵＣＮ）レッドリスト	EN：危機
当園飼育頭数	４頭（オス２頭、メス２頭）　※今回死亡した個体含まず
国内飼育園館	３園館９頭（オス４頭、メス５頭）　※令和８年 11 月 20 日現在

■　よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート　18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1

◆交　　通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約１時間

◆U　R　L：https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/

◆住　　所：横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先：045-959-1000